

図 1(1) 既設風力発電機（リエネ松前風力発電所）機体 No

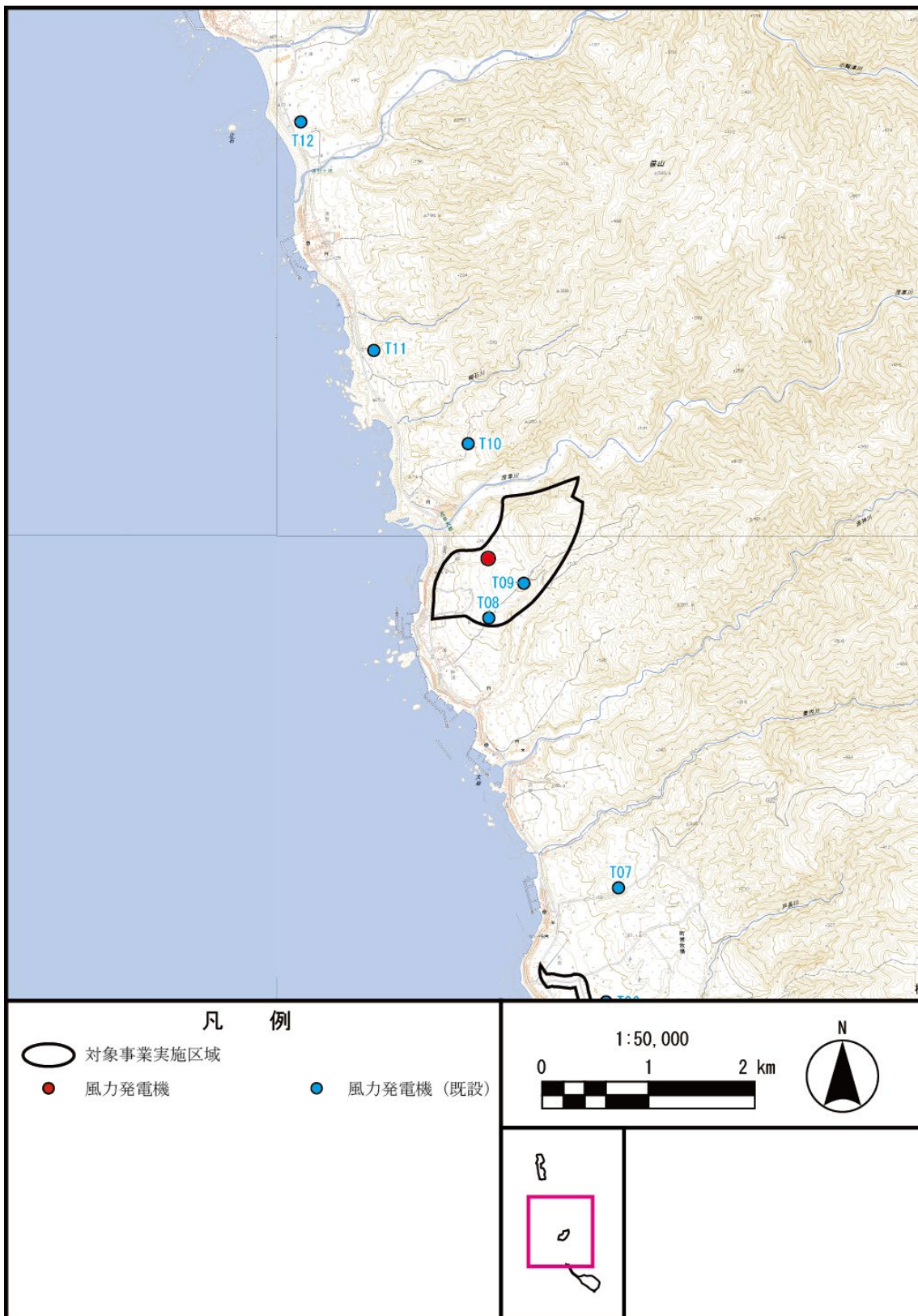


図 1(2) 既設風力発電機 (リエネ松前風力発電所) 機体 No (エリア II)

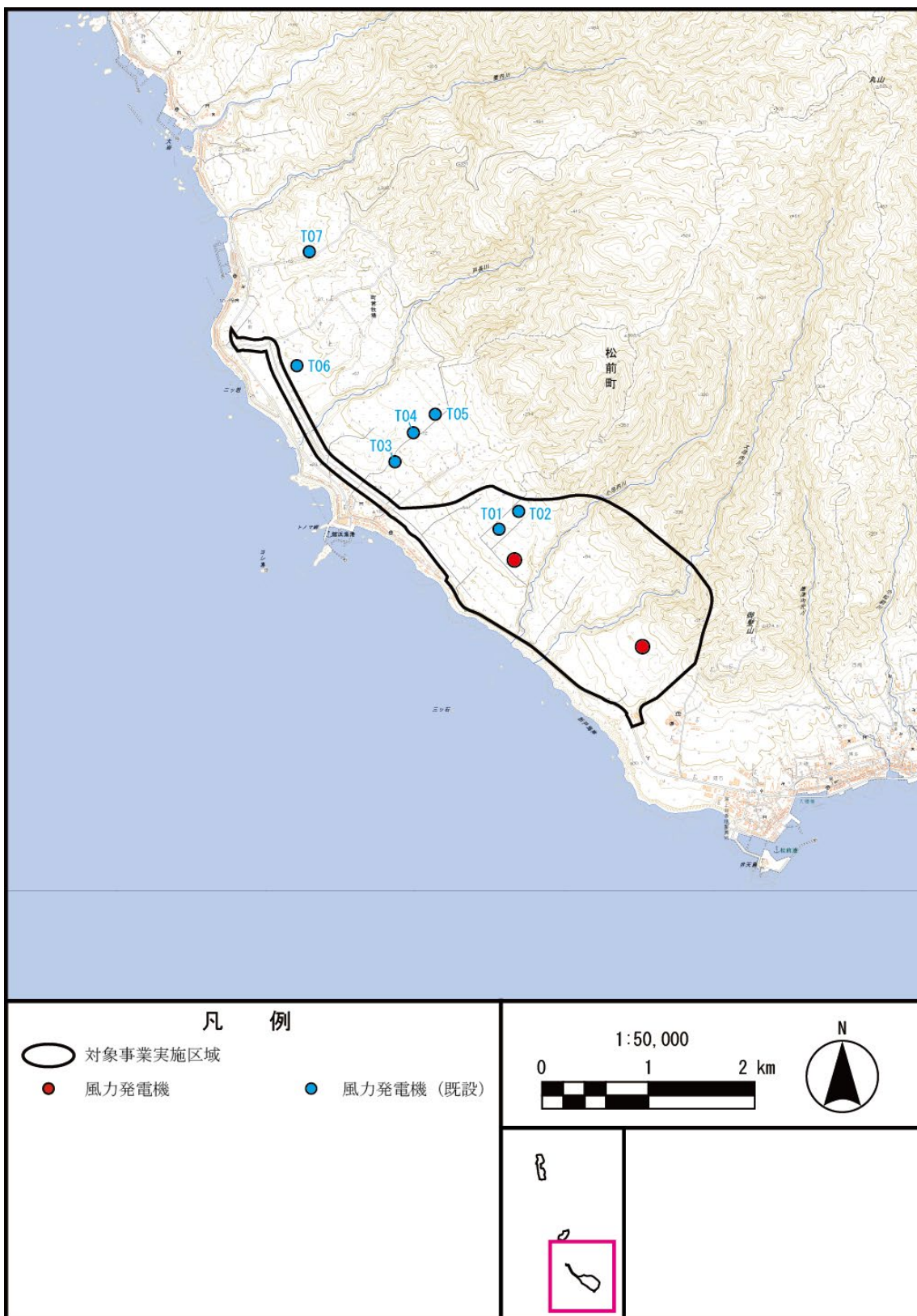


図 1(3) 既設風力発電機 (リエネ松前風力発電所) 機体 No (エリアⅢ)

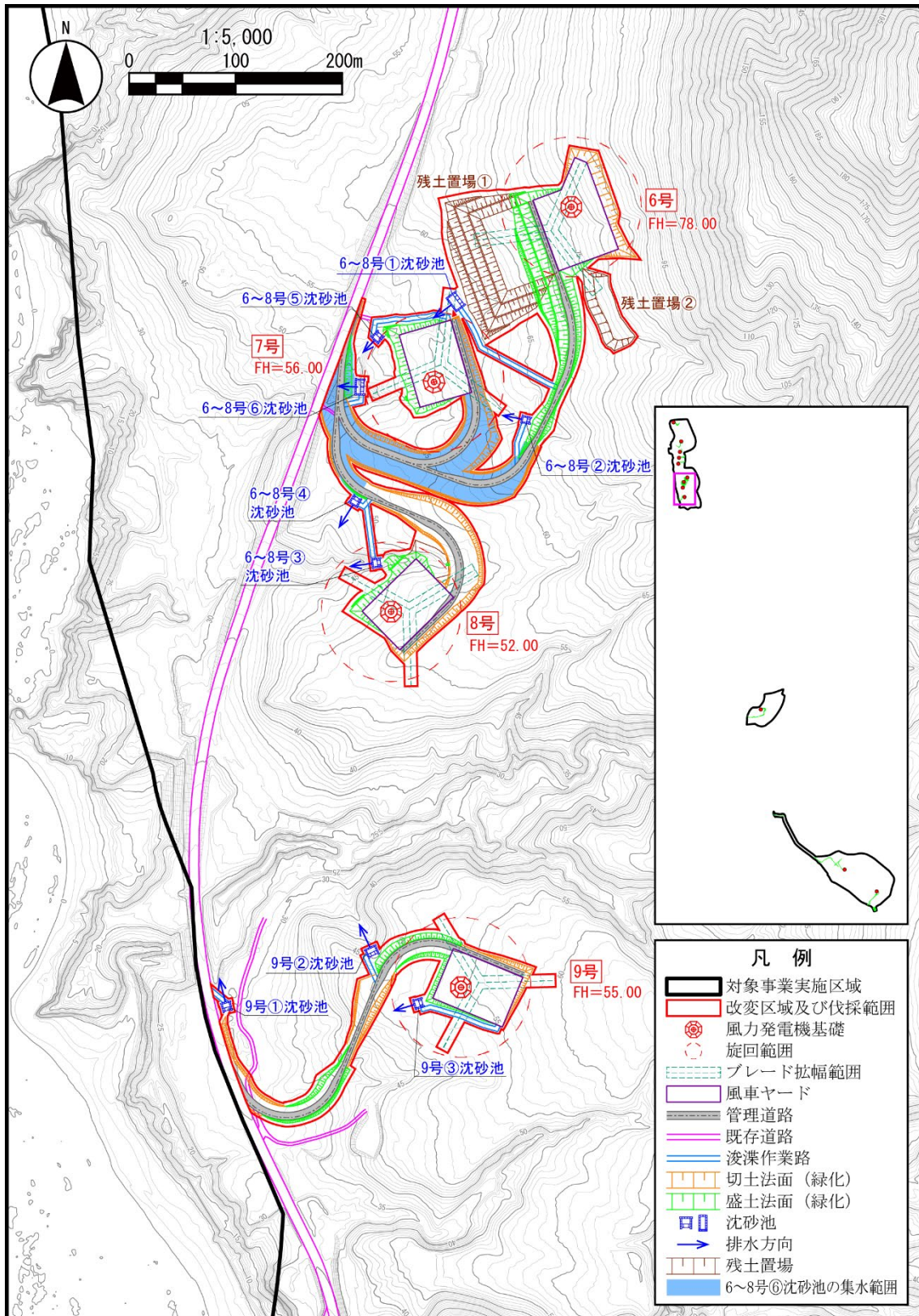


図1 6~8号⑥沈砂池の集水範囲

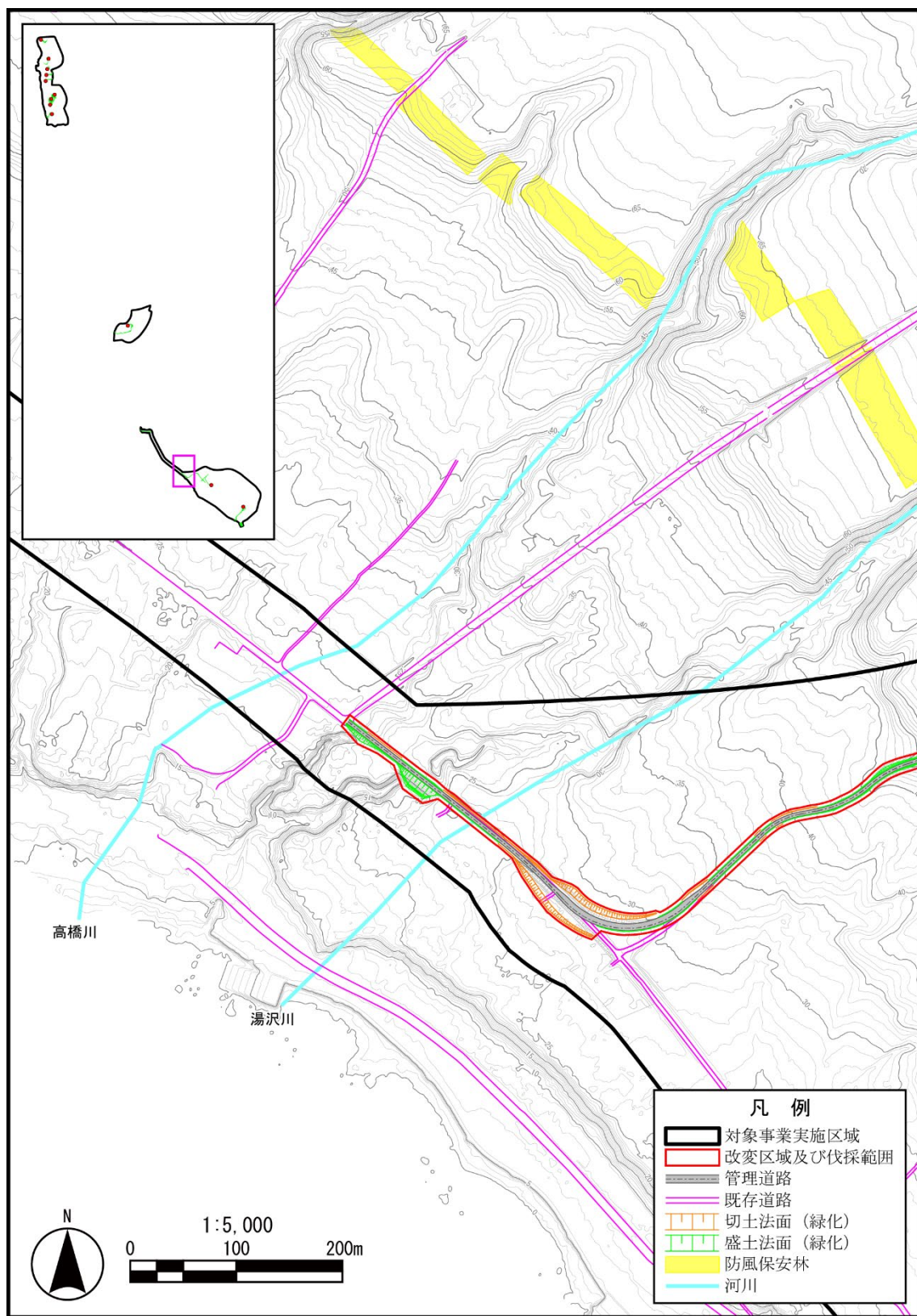





図 1 変更区域図及び河川の位置 (図 2.2-4 (6) 拡大図)

表 1 エリア I 特定植物群落及び植生自然度 9, 10 の植物群落 生育状況

P-No ^{※1}	調査地の状況																				
Y-No ^{※2}																					
P-7,8		植生区分: 松前-江差海岸台地上のミズナラ・イタヤ林及びエゾイタヤ-シナノキ群集(凡例 No.7) 植生ランク: 特定植物群落及び植生自然度 9 地形: 斜面中部(傾斜-)																			
Y-7		<table border="1"> <thead> <tr> <th>層</th> <th>生育種</th> <th>高さ (m)</th> <th>植被 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高</td> <td>エゾイタヤ、ミズナラ</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>亜高</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>低木</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>草本</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>概要: 特定植物群落及び植生自然度 9 の群落であり、調査箇所は、その植生を形成していた。</p>	層	生育種	高さ (m)	植被 (%)	高	エゾイタヤ、ミズナラ	-	-	亜高	-	-	-	低木	-	-	-	草本	-	-
層	生育種	高さ (m)	植被 (%)																		
高	エゾイタヤ、ミズナラ	-	-																		
亜高	-	-	-																		
低木	-	-	-																		
草本	-	-	-																		
P-9 ↓ 縮小		植生区分: 松前-江差海岸台地上のミズナラ・イタヤ林 植生ランク: 特定植物群落 地形: 平地(傾斜 0°)																			
Y-8		<table border="1"> <thead> <tr> <th>層</th> <th>生育種</th> <th>高さ (m)</th> <th>植被 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高</td> <td>ハリエンジュ、オニグルミ</td> <td>14~18</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>亜高</td> <td>ハリエンジュ</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>低木</td> <td>エゾニワトコ</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>草本</td> <td>クマイザサ</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>概要: 特定植物群落の範囲であったが、優占種調査では、優占種はハリエンジュとオニグルミに変わっていた。</p>	層	生育種	高さ (m)	植被 (%)	高	ハリエンジュ、オニグルミ	14~18	60	亜高	ハリエンジュ	-	-	低木	エゾニワトコ	-	-	草本	クマイザサ	-
層	生育種	高さ (m)	植被 (%)																		
高	ハリエンジュ、オニグルミ	14~18	60																		
亜高	ハリエンジュ	-	-																		
低木	エゾニワトコ	-	-																		
草本	クマイザサ	-	-																		
P-9 ↓ 縮小		植生区分: 松前-江差海岸台地上のミズナラ・イタヤ林 植生ランク: 特定植物群落 地形: 斜面中部(傾斜 35°)																			
Y-9		<table border="1"> <thead> <tr> <th>層</th> <th>生育種</th> <th>高さ (m)</th> <th>植被 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高</td> <td>エゾイタヤ、シナノキ</td> <td>15~20</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>亜高</td> <td>エゾイタヤ、シナノキ</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>低木</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>草本</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>概要: 特定植物群落の範囲であり、調査箇所は、その植生を形成していたが、エゾイタヤ-シナノキ群落であった。</p>	層	生育種	高さ (m)	植被 (%)	高	エゾイタヤ、シナノキ	15~20	90	亜高	エゾイタヤ、シナノキ	-	-	低木	-	-	-	草本	-	-
層	生育種	高さ (m)	植被 (%)																		
高	エゾイタヤ、シナノキ	15~20	90																		
亜高	エゾイタヤ、シナノキ	-	-																		
低木	-	-	-																		
草本	-	-	-																		

※1 P-No: P(=ポリゴン)は、一つの植生の塊を示す。No.は任意の通し番号であり、ポリゴン箇所は図面に示した。

※2 Y-No: 優占種調査 No. 確認された優占種から植生(植物群落名)を判別した。調査箇所は図面に示した。



図1 エリア I 特定植物群落及び植生自然度 9, 10 の植物群落 確認位置図 (文献調査による確認)

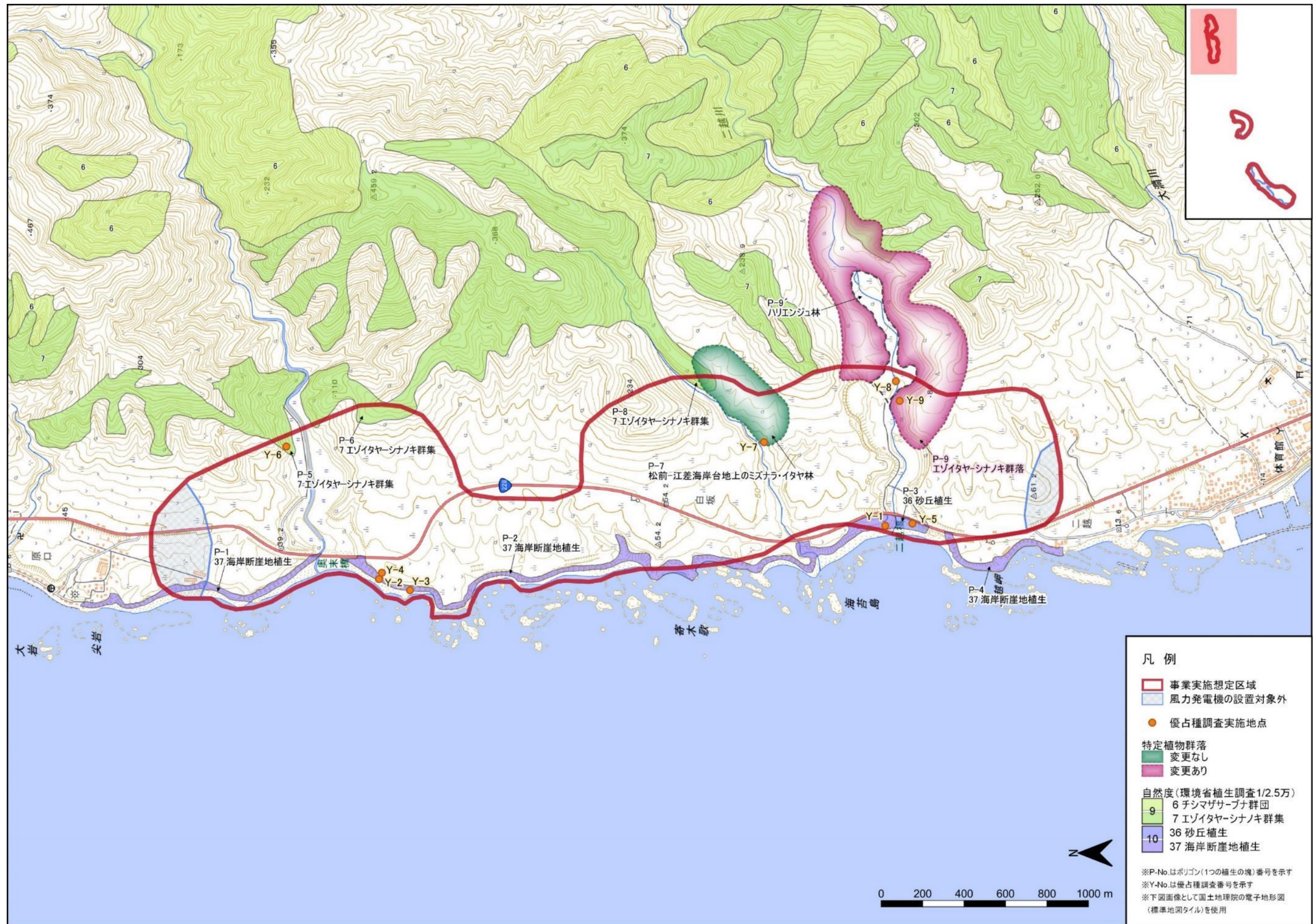


図2 エリア I 特定植物群落及び植生自然度 9, 10 の植物群落 確認位置図 (現地調査による確認)